

# SB⇔FX5U-32M 通信ラダーレスサンプル 構築手順書

SB710(SLMP クライアント)

## 改版履歴







版数	概要	日付	
1	新規作成	2021/5/17	
2	PV 表示, SV 書込みのみに変更	2022/1/17	
3	PDF 変換時相互参照エラー修正	2022/11/29	

## 目次

1	はじめに	5
2	概要	6
3	仕様	7
3.1	機器構成	7
3.2	GOT 画面	8
3.2.1	運転画面	8
3.3	PV データフロー	9
3.4	SV データフロー	10
4	運転開始までの手順	11
5	設計資料	12
5.1	ピックアップパラメータ設計資料	12
5.2	レコード登録設計資料	13
6	SB 設定	14
6.1	SB 本体設定	14
6.2	SB ベース部設定	15
6.3	モジュール通信設定	16
6.3.1	SB710 #1	16
6.3.2	SB100 #2	17
6.4	ワークスペース設定	18
6.5	ピックアップパラメータ設定	19
6.6	データ転送	20
6.6.1	機器登録	20
6.6.2	レコード登録	21
6.6.3	転送開始	22
7	PLC 設定	23
7.1	ユニット構成図	23
7.2	システムパラメータ	24
7.2.1	I/O 割付設定	24
7.3	FX5UCPU	25
7.3.1	CPU パラメータ	25
7.3.2	ユニットパラメータ	27
8	ラダープログラム	29
9	GOT 設定	30

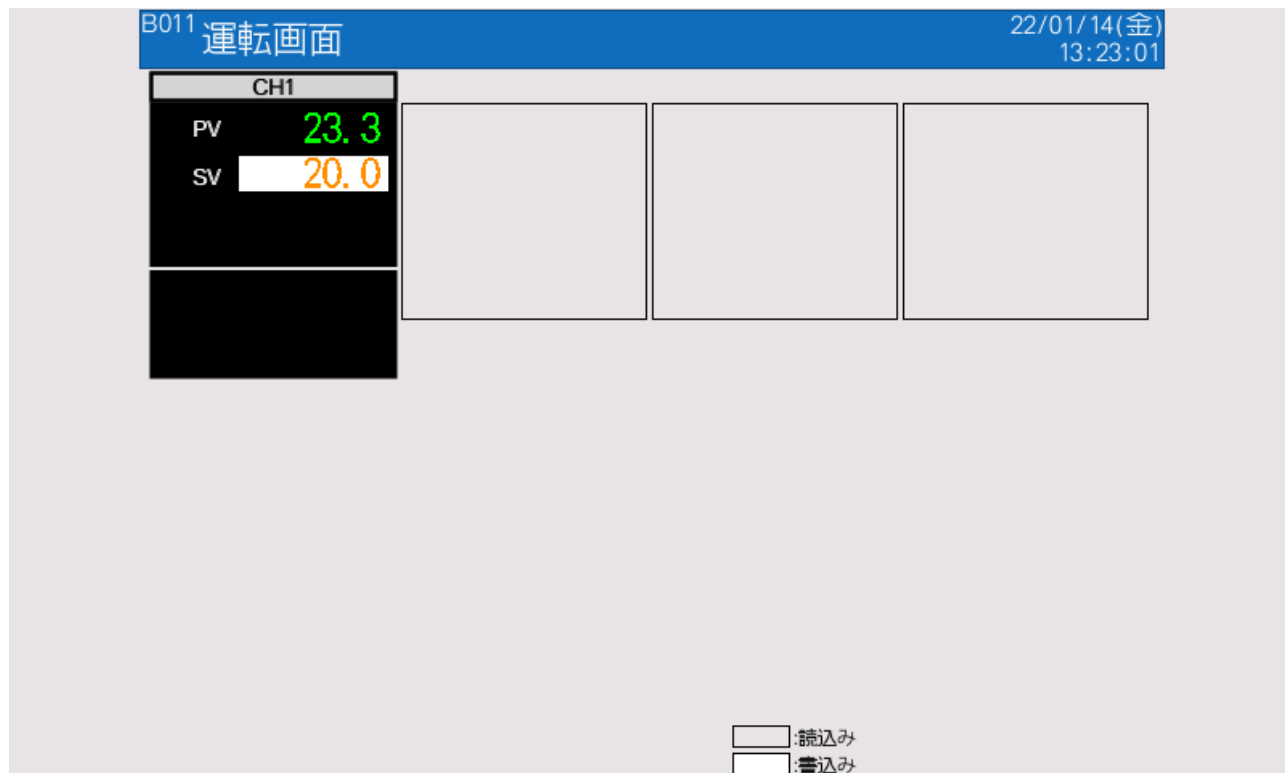
9.1	基本設定 .....	30
9.2	環境設定 画面切り換え/ウィンドウ設定 .....	31
9.3	GOT IP アドレス設定 .....	32
9.4	接続機器の設定 .....	33
9.5	GOT 画面 .....	34
9.5.1	運転画面 .....	34

# 1 はじめに

-  実際に使用される際には、「計装モジュール SB100【総合】調節モジュール取扱説明書」、「計装モジュール SB100【設定】調節モジュール取扱説明書」、「計装モジュール SB シリーズ【通信】取扱説明書」、「計装モジュール SB710【総合】コミュニケーションモジュール取扱説明書」を併せてお読みください。
  
-  各機器の仕様については各機器のマニュアルを参照ください。各アプリケーションの操作方法につきましては各アプリケーションの操作マニュアルを参照ください。
  
-  通信異常等の処理につきましてはシステムに応じてご検討ください。この手順書の不備は適宜修正しますがシステムや装置の動作不具合による損害、損失につきまして弊社では責任を負いかねます。
  
-  この手順書の画面は開発中のものを含むため製品版と異なる場合があります。読み替えてご使用ください。
  
-  この手順書の不明点は株式会社チノーへお問い合わせください。
  
-  記載されている会社名、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。Q シリーズ PLC(QnUDVCPU,QJ71E71-100 等 ),iQ-R シ リ ー ズ PLC(RnCPU,RJ71EN71,RnENCPU 等),iQ-F シ リ ー ズ PLC(FX5 等),L シ リ ー ズ PLC(LnCPU 等),グラフィックオペレーションターミナル GOT(GT2510 等),SLMP,MC プロトコルは三菱電機株式会社の商標または登録商標です。KV シ リ ー ズ PLC(KV-8000,KV-7500,KV-XLE02 等),タッチパネルディスプレイ VT シ リ ー ズ(VT5 等) は株式会社キーエンスの商標または登録商標です。Modbus はシュナイダーエレクトリックの商標または登録商標です。

## 2 概要

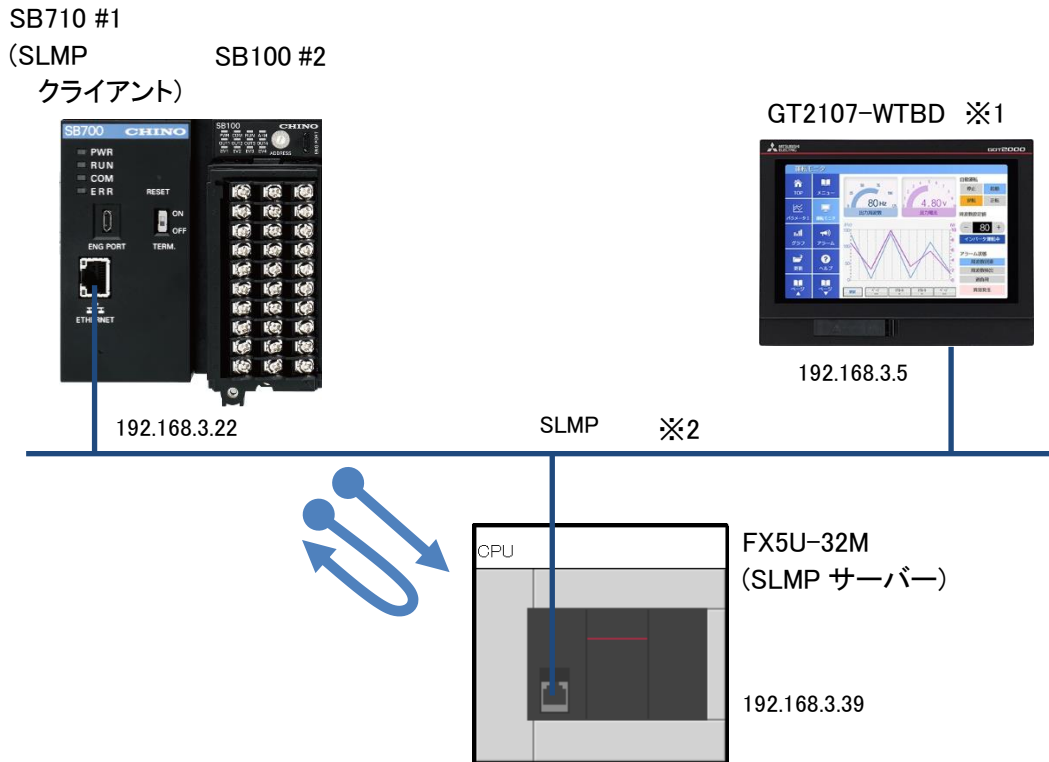
このラダーレスサンプル構築手順書は、チノー製計装モジュール SB シリーズ(モジュール型調節計)のコミュニケーションモジュール SB710 を SLMP(MC プロトコル 3E)クライアント、三菱電機殿製三菱電機殿製 PLC FX5U-32M を SLMP(MC プロトコル 3E)サーバーとして、PV の表示と SV の書込みの方法をまとめたものです。



SB710 を SLMP(MC プロトコル 3E)クライアント、FX5U-32M を SLMP(MC プロトコル 3E)サーバーとして通信した画面イメージです。

### 3 仕様

#### 3.1 機器構成

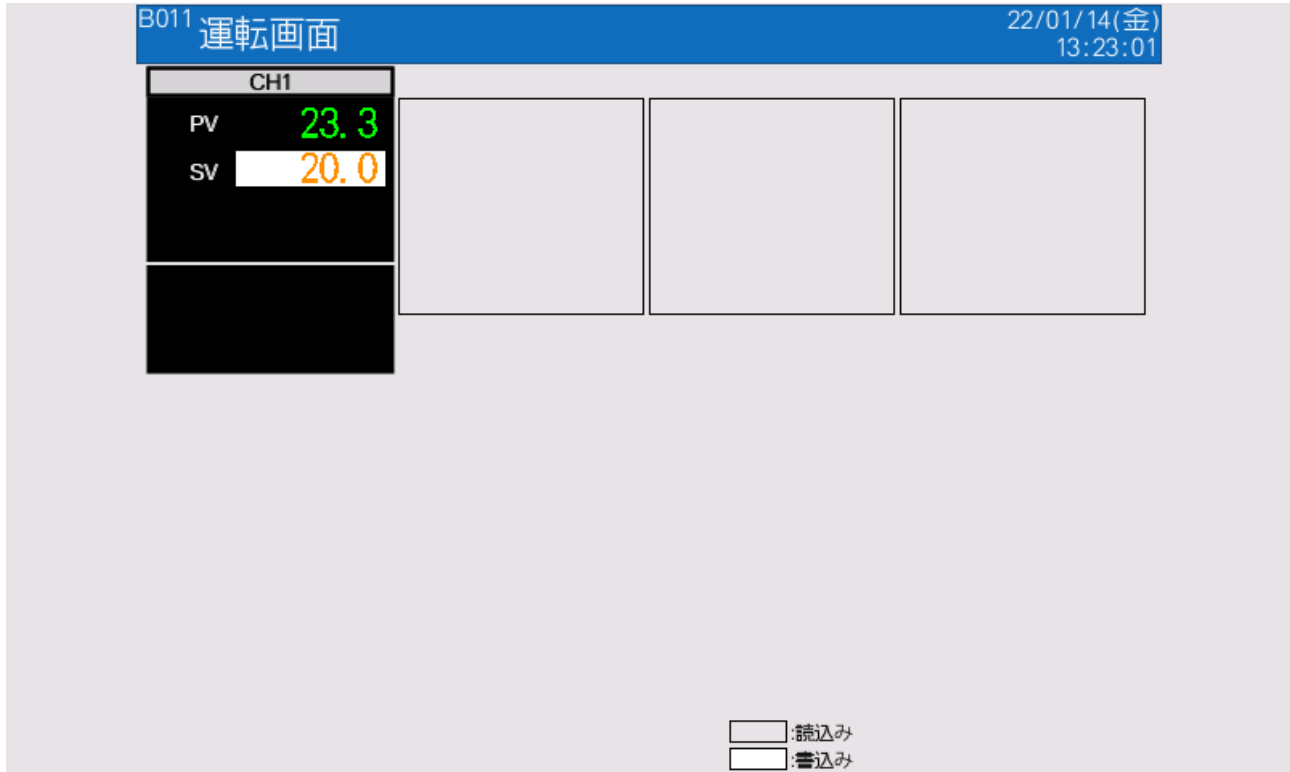


※1 説明の便宜上 GOT を使用していますが通信に GOT は必要ありません。

※2 スイッチング HUB 等をご使用ください。

## 3.2 GOT 画面

### 3.2.1 運転画面

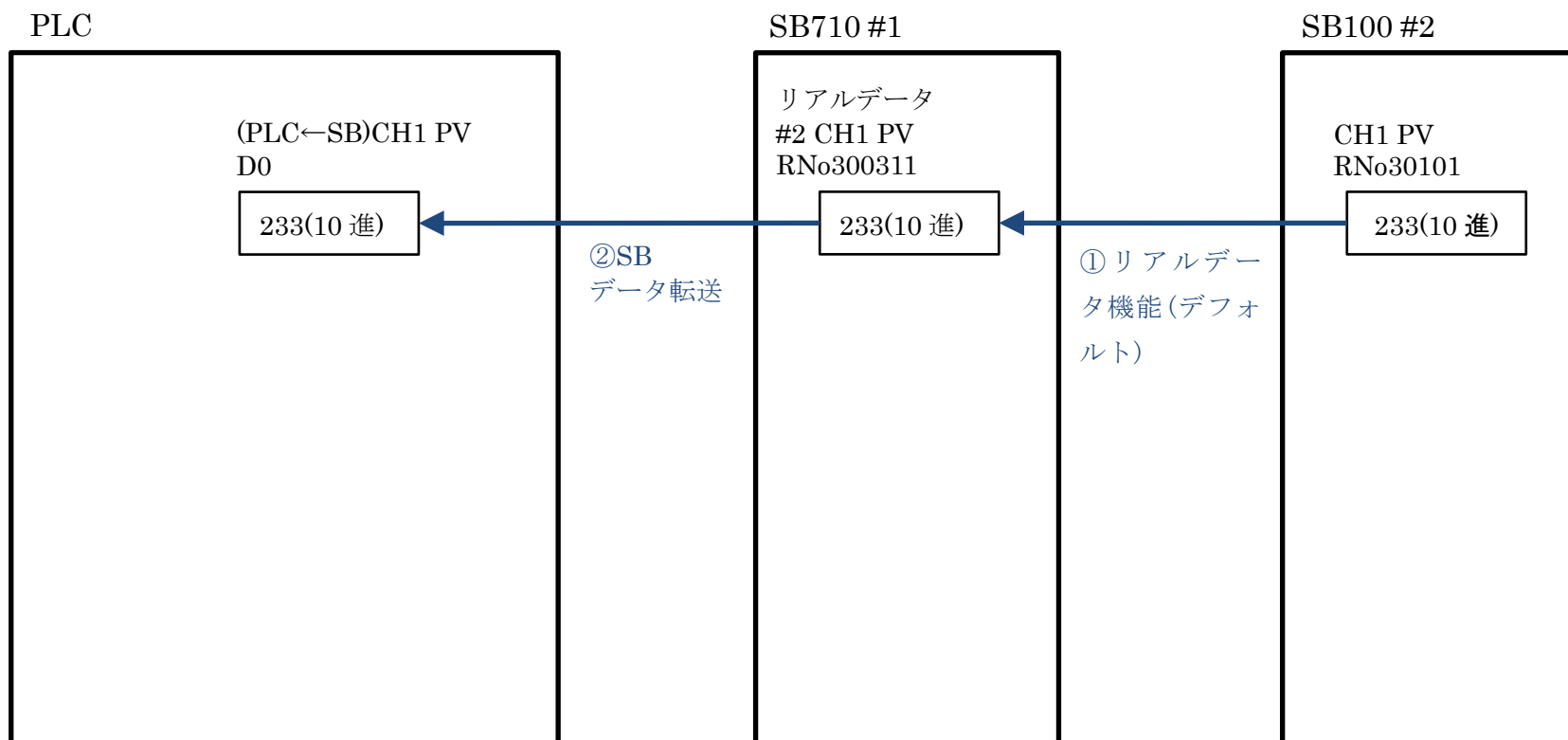


PV の表示と SV の書込みを操作する画面です。



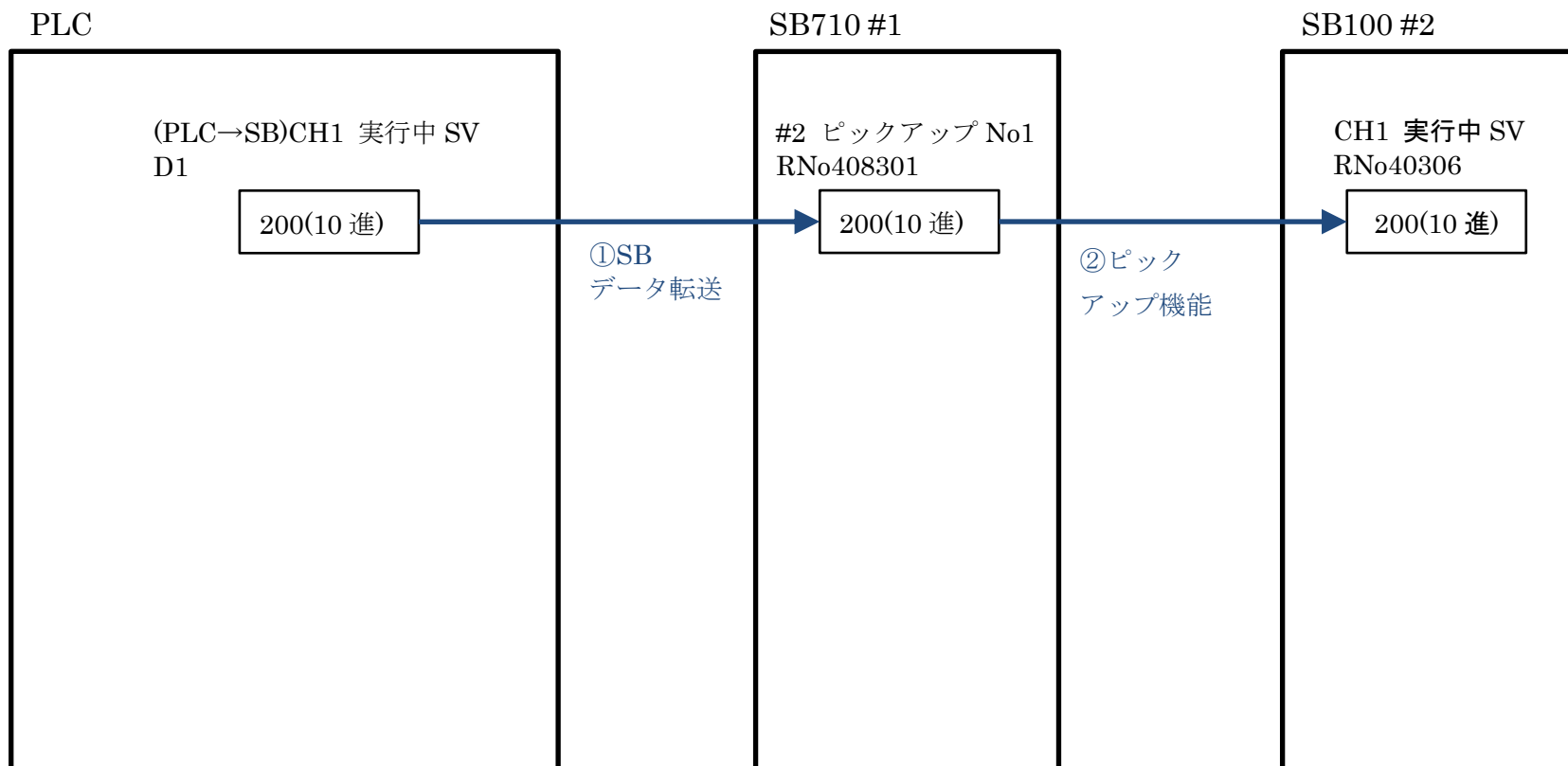
### 3.3 PV データフロー

このサンプルの PV のデータフローです。

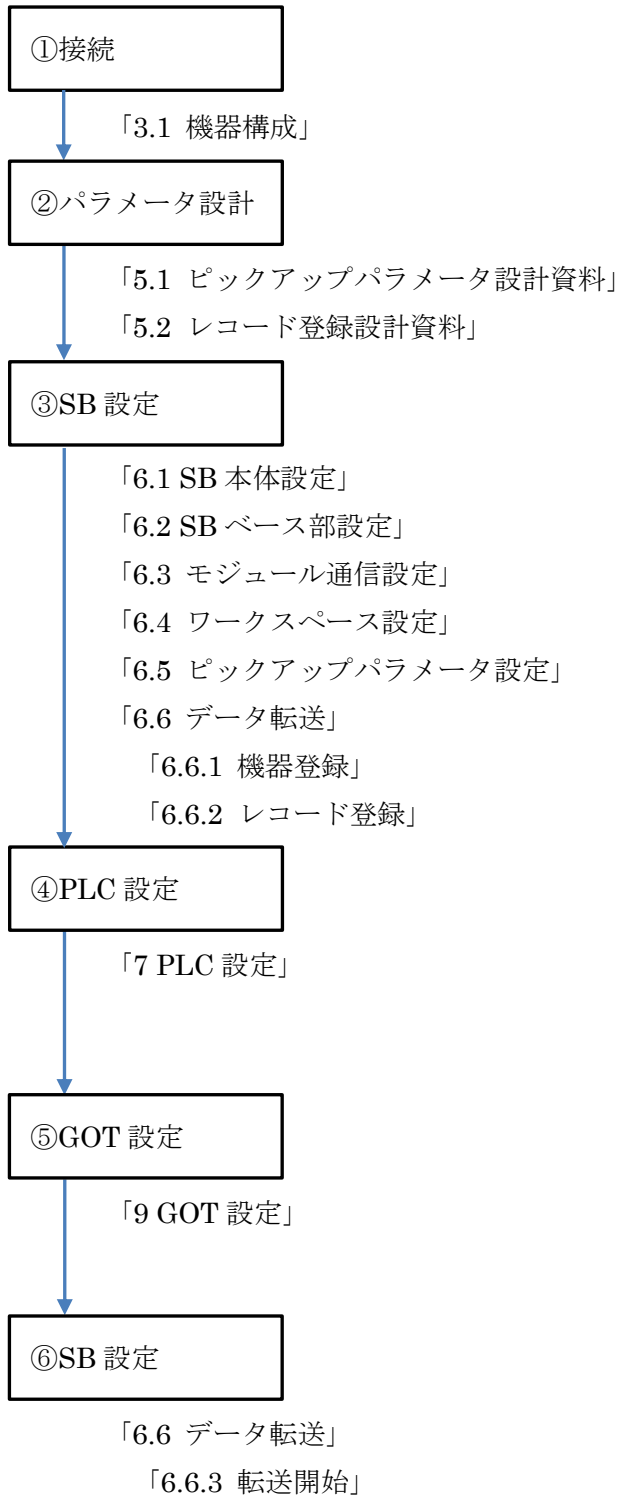


### 3.4 SV データフロー

このサンプルの SV のデータフローです。



## 4 運転開始までの手順




## 5 設計資料

SB や PLC を構築するための設計資料を事前にまとめます。

### 5.1 ピックアップパラメータ設計資料

No	SB2(機器アドレス 2)					備考
	表示	タグ	リファレンス番号	データ名	小数点	
1	1		40306	CH1 実行中 SV	1	


「計装モジュール SB シリーズ【通信】取扱説明書」を参考にピックアップパラメータを選定します。このサンプルでは機器アドレス 2 のピックアップパラメータに「CH1 実行中 SV」を設定しています。


 ピックアップパラメータとは、スレーブ器 SB100 の任意のパラメータをマスター器 SB710 に収集する機能です。

## 5.2 レコード登録設計資料

No	サイクリック	データ名	転送元		転送先		点数	備考
			登録機器	デバイス	登録機器	デバイス		
1	1	CH1 PV	SB710	300311	1:PLC	D0	1	
2	1	CH1 実行中 SV	1:PLC	D1	SB710	408301	1	

リアルデータパラメータ(CH1 PV)と選定したピックアップパラメータ(CH1 実行中 SV)から「レコード登録」をまとめます。

 レコード登録とはデータ転送の登録です。


 SB710 のリファレンスは「計装モジュール SB710 【総合】 コミュニケーションモジュール取扱説明書」を参照ください。

## 6 SB 設定

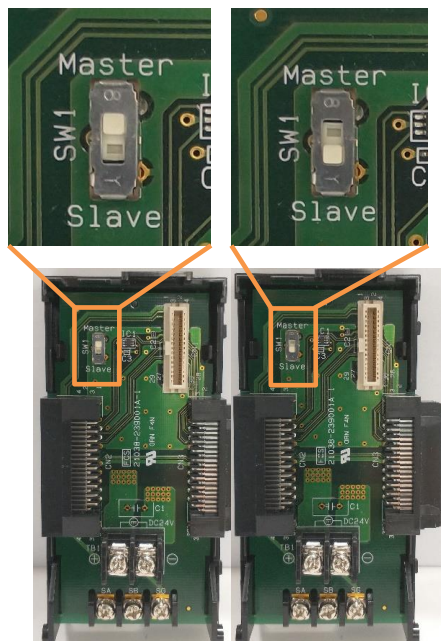
### 6.1 SB 本体設定



SB100 のロータリースイッチを「2」にして機器アドレス 2 にします。

 SB710 の機器アドレスは「1」固定です。

## 6.2 SB ベース部設定



SB710 #1  
マスター

SB100 #2  
スレーブ

SB710 ベース部、マスタースレーブ切換スイッチをマスター(上側)にします。

SB100 ベース部、マスタースレーブ切換スイッチをスレーブ(下側)にします。

## 6.3 モジュール通信設定

### 6.3.1 SB710 #1

通信設定 (モジュール)	
読込	書込
一括書込	機器一覧
<b>0.モジュール情報</b>	
機器アドレス	1
形式コード	SB710-00-0
シリアル番号	
ROMバージョン	1.00
MACアドレス	
<b>1.イーサネット通信設定</b>	
IPアドレス	192.168.3.22
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
ポート番号 1	502
ポート番号 2	502
NAK応答	OFF
TCP接続タイムアウト時間(秒)	0
<b>2.シリアル通信設定</b>	
通信プロトコル	0: Modbus RTU
ビットレート	4: 115200bps
通信キャラクタ	0: 8bit/無し/ストップ1
シリアル通信タイムアウト時間(ミリ秒)	5000
<b>3.SLMP通信設定</b>	
データ転送電源ON時動作	0: 継続
データ転送起動時間(秒)	7
データ転送周期ウェイト(ミリ秒)	0
レコード送信インターバル時間(ミリ秒)	0
PLC再接続時間(秒)	5
<b>機器アドレス</b> 機器アドレスを示します。	

エンジニアリングケーブルで SB710 と PC を接続し、モジュール通信設定を上記のように設定します。



## 6.3.2 SB100 #2

エンジニアリングケーブルで SB100 と PC を接続し、モジュール通信設定を上記のように設定します。

## 6.4 ワークスペース設定

The screenshot shows the 'SB設定ソフト' (SB Setting Software) interface. The left sidebar has a tree view under 'エンジニアリング通信' (Engineering Communication) with 'ワークスペース' (Workspace) selected. The main area displays a table for workspace configuration with the following data:

モジュール種別	形式	機器アドレス/IPアドレス	モード
コミュニケーション(マスター)	SB710-00-0	192.168.3.22	マスター
調節	SB111-30-0	2	スレーブ

Below the table, the status bar indicates 'ワークスペース(システム構築)' (Workspace (System Construction)).

ワークスペースにSBの構成を設定します。

## 6.5 ピックアップパラメータ設定

項目	COM				SB2			
	表示	タグ	リファレンス番号	小数点	表示	タグ	リファレンス番号	小数点
No.1	<input checked="" type="checkbox"/>		400001	0	<input checked="" type="checkbox"/>		40306:CH1 実行中SV	1
No.2	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.3	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.4	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.5	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.6	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.7	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.8	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.9	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.10	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.11	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.12	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.13	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.14	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.15	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0
No.16	<input type="checkbox"/>		400001	0	<input type="checkbox"/>		40001:CH1 入力種類	0

5.1 項 ピックアップパラメータ設計資料を元に、ピックアップパラメータを上記のように設定します。

## 6.6 データ転送

### 6.6.1 機器登録

SB設定ソフト

ファイル(E) 編集(E) オンライン(O) 通信セットアップ(S) ヘルプ(H)

イーサネット通信

- ワークスペース
  - システムモニター
    - COM
      - グラフィカルモニター
      - パラメータモニター
      - ピックアップパラメータ
      - データ転送
        - 機器登録**
        - トリガ登録
        - レコード登録
      - [MODE.0] 実行中パラメータ
      - [MODE.1] 定値運転パラメータ
      - [MODE.2] プログラムパラメータ
      - [MODE.3] グループパラメータ
      - [MODE.5] 入力パラメータ
      - [MODE.6] 制御パラメータ
      - [MODE.d] デジタル入出力パラメータ
      - [MODE.t] システムパラメータ

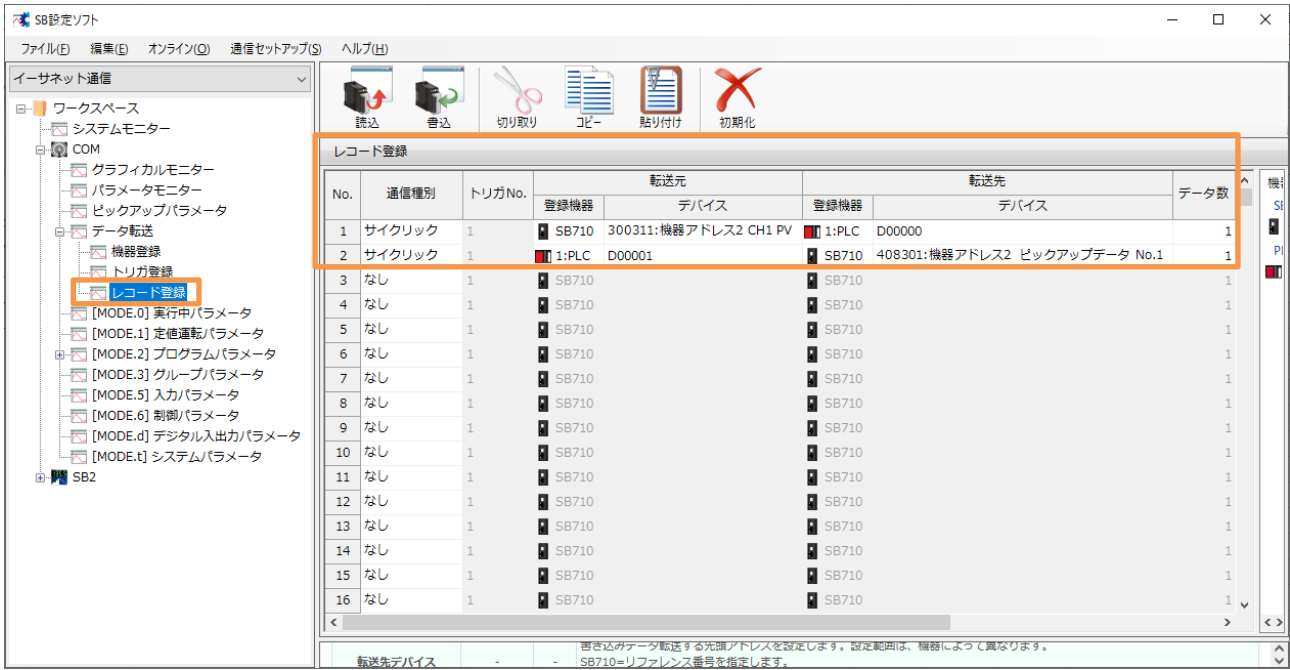
SB2

機器登録

No.	機器種別	IPアドレス	ポート番号	ソケット数	タグ
-	SB710-00-0	192.168.3.22			
1	三菱 IQ-F シリーズ	192.168.3.39	5010	1	
2	-----	192.168.254.254	0	1	
3	-----	192.168.254.254	0	1	
4	-----	192.168.254.254	0	1	
5	-----	192.168.254.254	0	1	
6	-----	192.168.254.254	0	1	

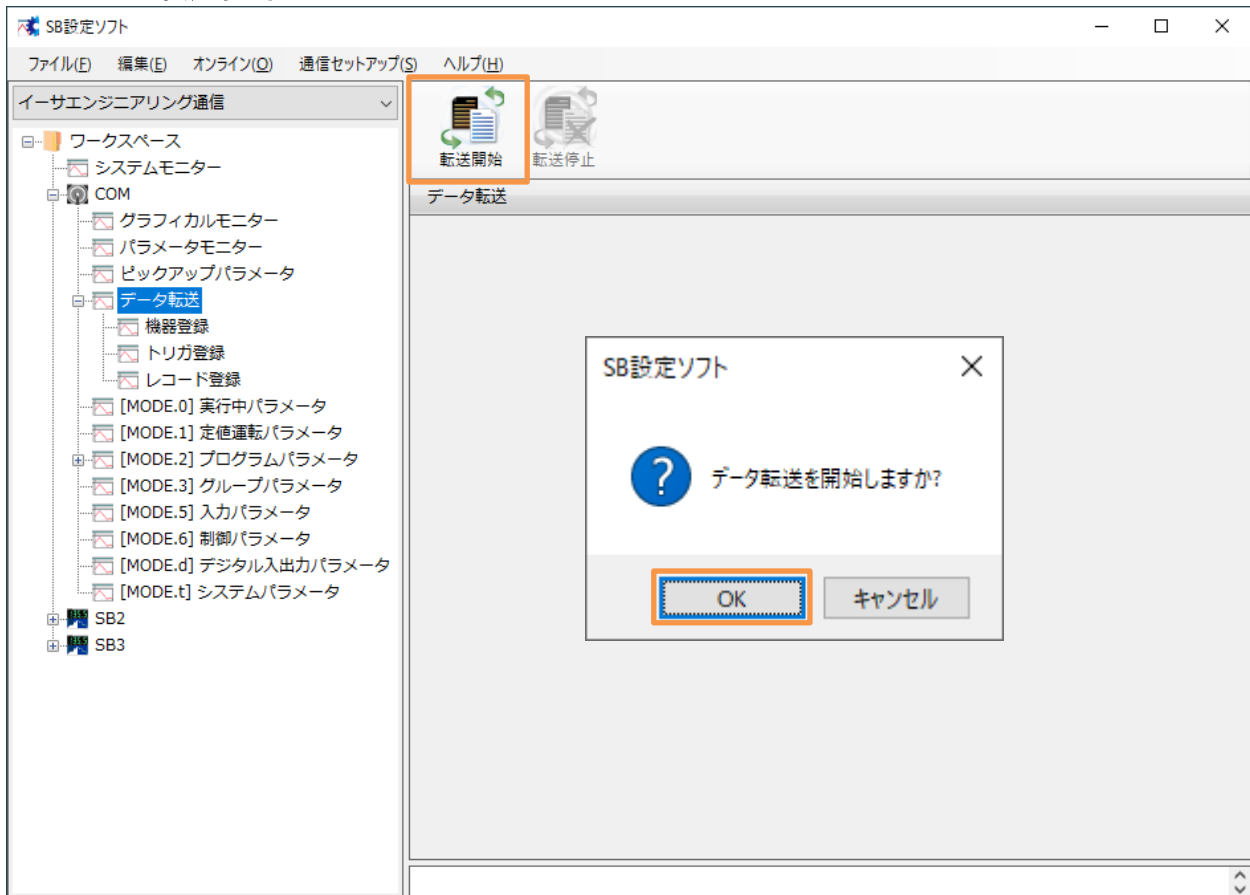
SB に接続する PLC を登録します。

### 6.6.2 レコード登録




5.2 項 レコード登録設計資料を元に上記のように設定します。

### 6.6.3 転送開始



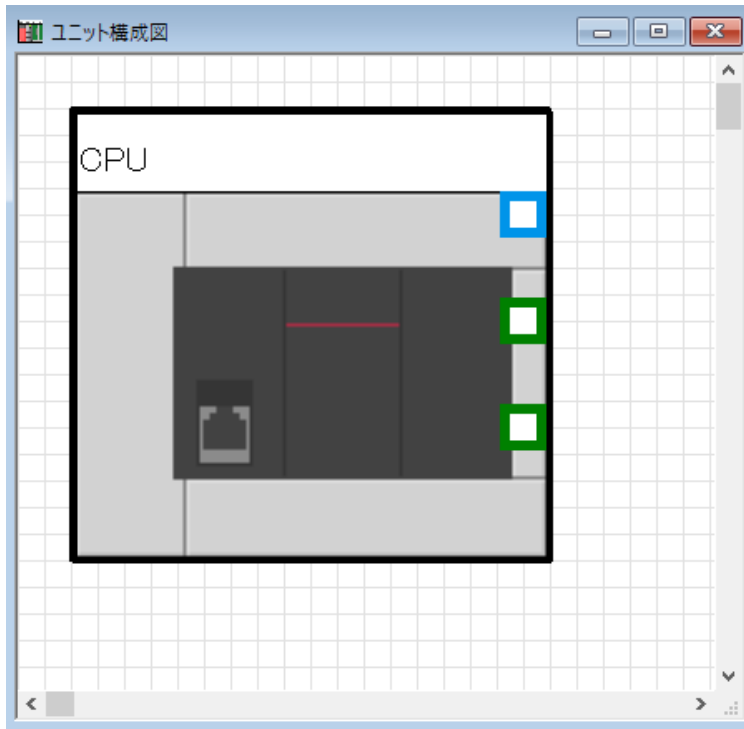
「転送開始」押下によりデータ転送が開始されます。データ転送を停止したい場合「転送停止」押下ください。

 電源 ON 時のデータ転送動作は「通信セットアップ」→「通信設定(モジュール)」→「USB エンジニアリング通信」or「イーサエンジニアリング通信」→「3.SLMP 通信設定」→「データ転送電源 ON 時動作」により変更可能です。下記のいずれかから選択できます。

「0 : 継続(初期値)」or「1 : 開始」or「2 : 停止」

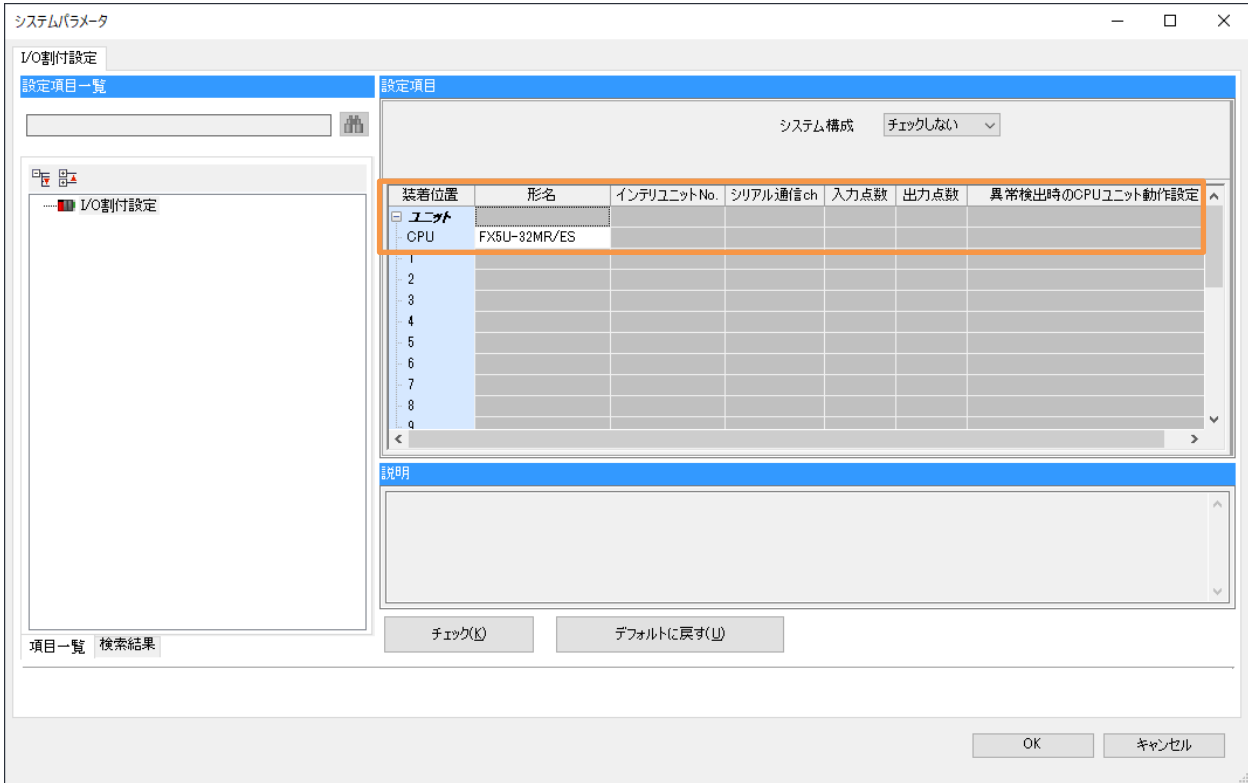
## 7 PLC 設定

### 7.1 ユニット構成図



## 7.2 システムパラメータ

### 7.2.1 I/O 割付設定





## 7.3 FX5UCPU

### 7.3.1 CPU パラメータ

#### 7.3.1.1 プログラム設定

設定項目一覧

検索する設定項目をここに入力

- ネーム設定
- 動作関連設定
- 割込み設定
- サービス処理設定
- ファイル設定
- メモリ/デバイス設定
- RAS設定
- プログラム設定
  - プログラム設定
  - FB/FUNファイル設定
  - プログラム容量設定
- SFC設定

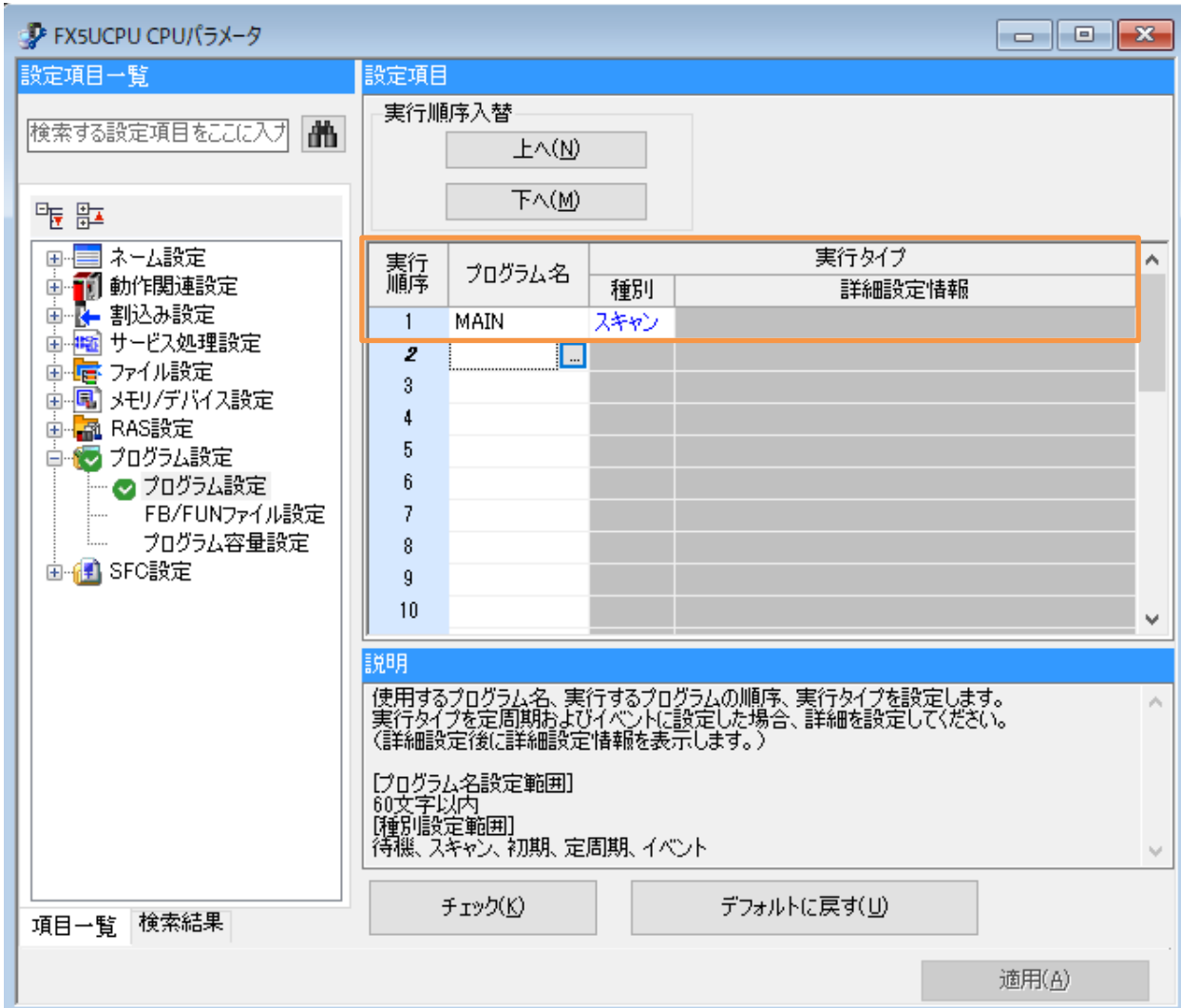
項目	設定
プログラム設定	<詳細設定>
FB/FUNファイル設定	<詳細設定>
プログラム容量設定	64000ステップ

説明

使用するプログラム名、実行するプログラムの順序、実行タイプなどを変更する場合に設定します。

チェック(K)      デフォルトに戻す(D)      適用(A)

7.3.1.2 プログラム設定詳細



## 7.3.2 ユニットパラメータ

### 7.3.2.1 Ethernet ポート

#### (1) 基本設定

設定項目一覧

検索する設定項目をここに入力

- 基本設定
  - 自ノード設定
    - CC-Link IEF Basic設定
    - MODBUS/TCP設定
    - 相手機器接続構成設定
  - 応用設定

項目	設定
<b>自ノード設定</b>	
IPアドレス設定	
IPアドレス	192.168.3.39
サブネットマスク	. . .
デフォルトゲートウェイ	. . .
通信データコード	バイナリ
<b>CC-Link IEF Basic設定</b>	
CC-Link IEF Basic使用有無	使用しない
ネットワーク構成設定	<詳細設定>
リフレッシュ設定	<詳細設定>
<b>MODBUS/TCP設定</b>	
MODBUS/TCP使用有無	未使用
デバイス割り付け	<詳細設定>
<b>相手機器接続構成設定</b>	
相手機器接続構成設定	<詳細設定>

説明

自ノードに関するIPアドレス等を設定します。

チェック(K)      デフォルトに戻す(U)      適用(A)

(2) 相手機器接続構成設定詳細 Ethernet 構成(内蔵 Ethernet ポート)

Ethernet構成 (内蔵Ethernetポート)

Ethernet構成(N) 編集(E) 表示(V) 設定を破棄して閉じる(A) 設定を反映して閉じる(B)

接続機器の自動検出  
接続台数(現在/上限): 2/8

No.	形名	通信手段	プロトコル	固定バッファ 送受信設定	シーケンサ		センサ・機器					生存確認	
					IPアドレス	ポート番号	MACアドレス	ホスト名	IPアドレス	ポート番号	サブネットマスク		デフォルト ゲートウェイ
	自局												
1	MELSOFT接続機器	MELSOFT接続	TCP		192.168.3.39								KeepAlive
2	SLMP接続機器	SLMP	TCP		192.168.3.39	5010							KeepAlive

MELSOFT 接続機器 : GX Works3 接続用

SLMP 接続機器 : SB710 用


## 8 ラダープログラム

ラダー  
データ名 : ProgPou

2022/01/14

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	(0									END

1


 ラダープログラムは END のみです。

## 9 GOT 設定

### 9.1 基本設定

機種設定

基本設定  
言語とフォントの設定

 GOTの機種を設定します。

**基本設定**


シリーズ(S): GOT2000

機種(I): **GT2107-W (800x480)**

対応形名: GT2107-WTBD GT2107-WTSD

設置向き(E):  横置き  縦置き

色設定: 65536色

グラフィックス設定(R):  GOT Graphic Ver.2

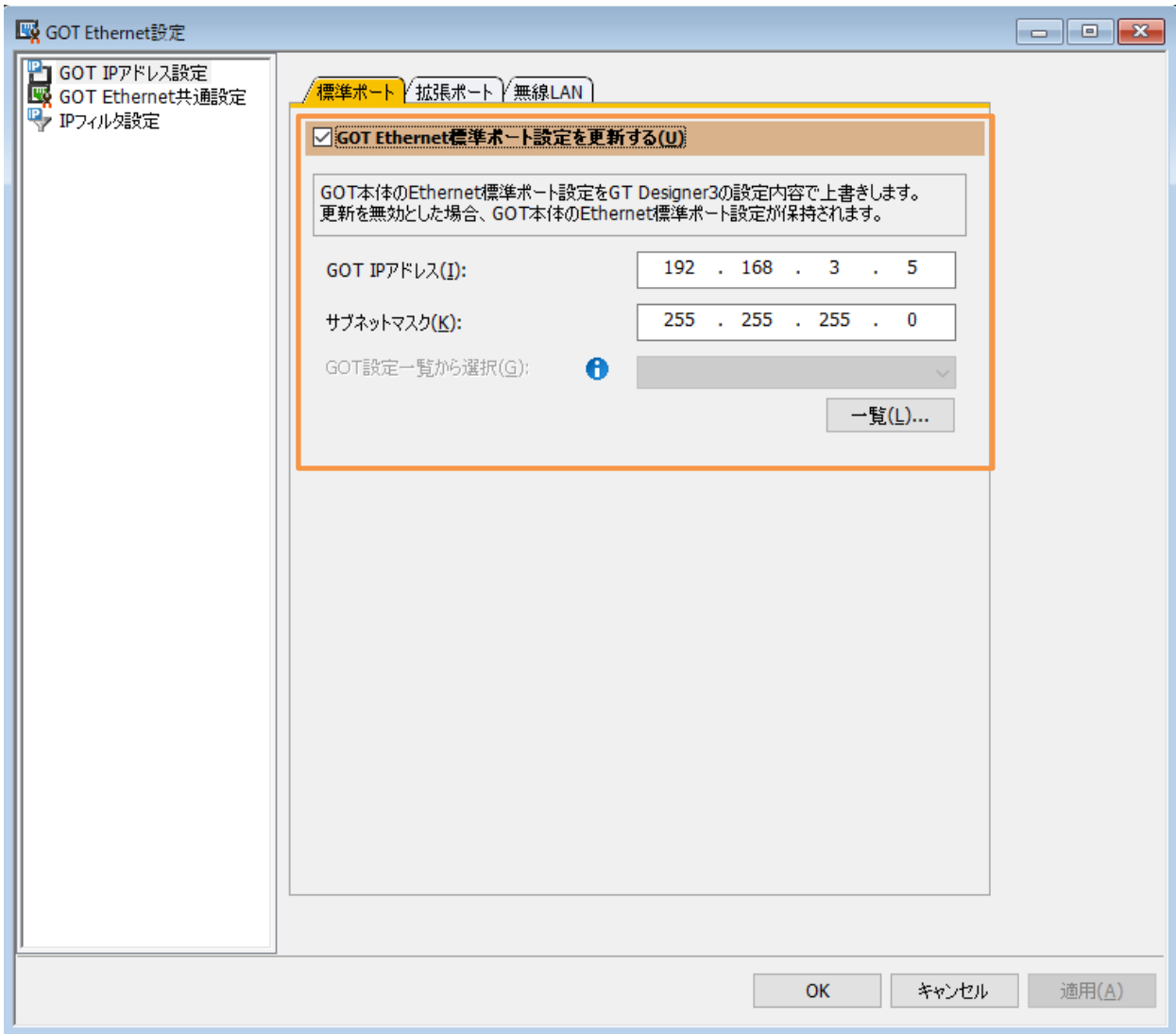
パッケージフォルダ名(P): G2PACKAGE¥ Package1

OK キャンセル

## 9.2 環境設定 画面切り換え/ウィンドウ設定



### 9.3 GOT IP アドレス設定





## 9.4 接続機器の設定

GOTと接続する相手機器を設定します。

メーカー(M): 三菱電機  
 機種(E): MELSEC IQ-F  
 I/F(I): Ethernet:マルチ接続対応

↑ 詳細設定(N)

ドライバ: Ethernet(三菱電機), ゲートウェイ

プロパティ	値
GOT Net No.	1
GOT 局番	18
GOT 機器通信ポートNo.	5001
リトライ回数(回)	3
立ち上がり時間(秒)	3
通信タイムアウト時間(秒)	3
送信遅延時間(ms)	0
CPU号機切り換えGDデバイス先頭番号(3点)	500
ユニットNo.切り換えGDデバイス先頭番号(16点)	550
サーボ軸切り換えGDデバイス先頭番号(16点)	10

接続先Ethernet機器の設定

GOTと接続するEthernet上の機器を設定します。

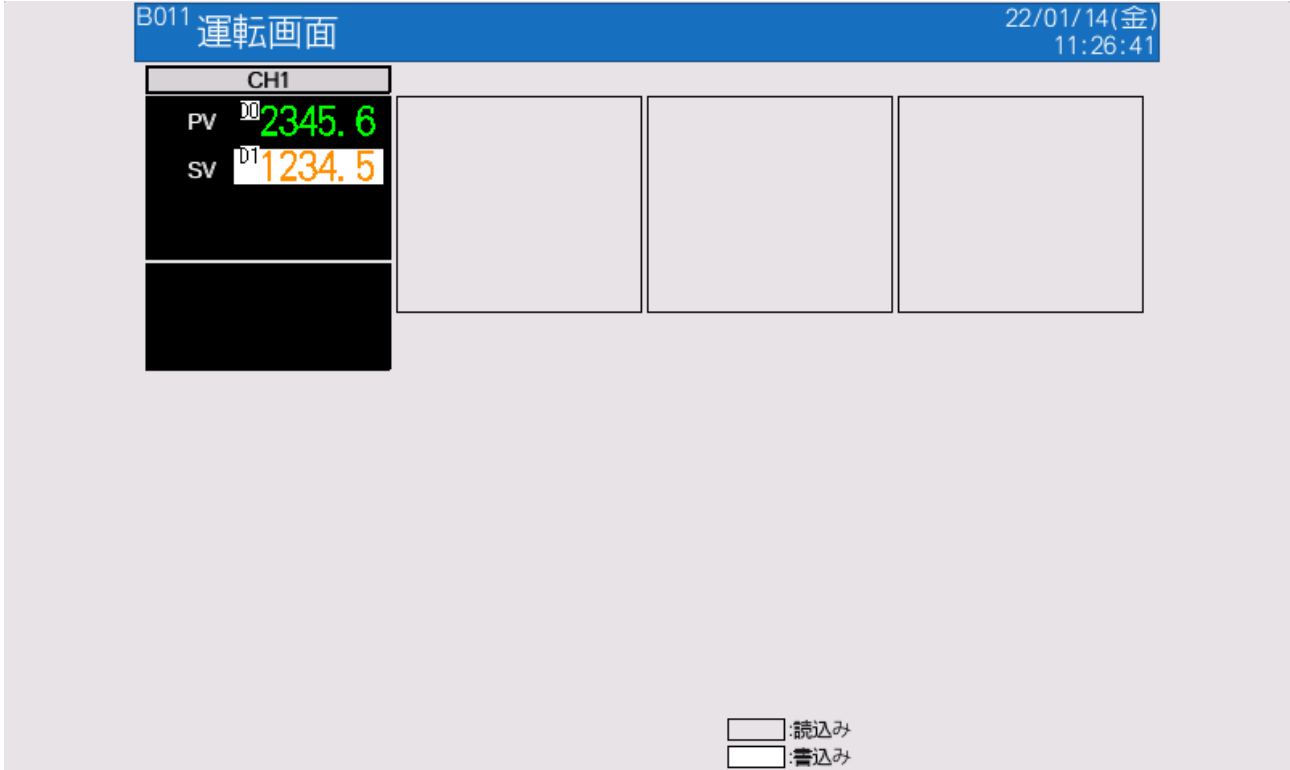
機器について

自局	Net No.	局番	機器	IPアドレス	ポートNo.	通信方式
1	*	1	2	FX5CPU	192.168.3.39	5562 TCP

OK キャンセル 適用(A)

## 9.5 GOT 画面

### 9.5.1 運転画面



以上